

2024年4月12日

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	おいしいなかま研究所	事業所番号	2815102104
住 所	神戸市中央区宮本通7-3-9-103	管理者名	坂本 進吾
電話番号	078-242-1158	対象年度	令和 5 年度（2023年度）

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 ほてるISAGO</p> <p>実施日程令和 5 年9月 4 日～令和 6 年 3 月 3 1 日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>ホテルの館内清掃、客室整備、浴室清掃</p> <p>利用者数 等</p> <p>利用者数 1 名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>    
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 利用者の就労意欲と社会性の向上</li><li>・ 障害者就労に対する理解を深めてもらい、雇用の促進につなげる</li></ul> <p>地域にとってのメリット</p> <p>労働力の確保とインクルージョン推進</p> <p>対象者にとってのメリット</p> <p>就労に対するモチベーションの維持向上につながる</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果</p> <p>「障害者が働く」ことへの理解が深まった</p> <p>得られた成果</p> <p>利用者の欠席（欠勤）が減少した⇒就労時間の増加により生活の安定化が少しずつ進んでいる</p> <p>課題点</p> <p>職層による障害者理解に対する温度差がある</p> <p>インクルージョン推進の水平展開が必要</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>障害特性など配慮すべき点はあっても、相互の努力（歩み寄り）でかなう点が多いことを実感した。</p> <p>「障害者雇用」に対する感覚的ハードルが下がりつつある。</p> <p>実際、少しの工夫で有益な労働力が得られている。取り組みの継続を希望する。</p>			
連携先企業名	ほてるISAGO神戸	担当者名	岡田 学